

数学 中学校 第2学年

個々の問題の出題の意図及びその正答率

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			正答率
	大問	小問	通番		見方や考え方	表現・処理	知識・理解	
数と式	①	1	1	同類項をまとめる計算をすることができる。		○		81.8
		2	2	分配法則を使って、多項式に数をかける計算をすることができる。		○		83.1
		3	3	単項式の乗除が混じった式の計算をすることができる。		○		70.9
		4	4	単項式の乗除が混じった式の計算をすることができる。		○		65.2
	②		5	連立方程式の解き方を考え、解くことができる。		○		81.4
	③		6	問題の中の条件に着目して、連立方程式に表すことができる。		○		91.0
	④	ア	7	いくつかの具体的な例から、数の性質を考えることができる。	○			79.1
		イ	8	数の性質を、文字を使って説明することができる。	○			84.8
		ウ	9	数の性質を、文字を使って説明することができる。	○			79.0
図形	⑤		10	三角形の合同条件を理解している。			○	84.7
	⑥	1	11	平行線の性質を理解している。			○	89.8
			12	平行線の性質を理解している。			○	89.3
		2	13	三角形の内角の大きさを求めることができる。		○		86.5
	⑦		14	いくつかの図形の性質を利用して、角の大きさを求めることができる。	○			78.8
	⑧		15	図形の基本的な性質を利用して、角の大きさの求め方を説明することができる。	○			67.0
数量関係	⑨	1	16	1次関数の値の変化のようすをとらえ、表に表すことができる。		○		85.4
		2	17	1次関数のグラフを表すことができる。		○		79.8
		3	18	1次関数の式の求め方を考え、求めることができる。	○			57.3
	⑩	1	19	1次関数の式と傾きと切片の関連を理解している。			○	77.7
		2	20	1次関数の定義を理解している。			○	53.6
		3	21	1次関数の特徴を理解している。			○	40.1
	⑪	1	22	1次関数を利用して問題を考えることができる。	○			70.7
		2	23	1次関数を利用して問題を考えることができる。	○			44.1